

『中外医事新報』のウェブ公開に関するお知らせ

第64巻第3号で告知いたしました『中外医事新報』のウェブ公開に関して、著作権の帰属確認を終え、国立国会図書館デジタルウェブ (<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1865862>) にて公開が始まりました。

医学研究・医史学研究的先人の遺産を活用していただきたいと存じます。

〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1, 順天堂大学医学部医史学研究室内

日本医史学会 事務局

電子メール: jsmh@juntendo.ac.jp

TEL: (03) 5802-1052

TEL/FAX: (03) 3813-1592

編集後記

本誌65巻1号をお届けするにあたり、編集委員会から近況報告として三つのことを申し上げます。

掲載論文の転載はこれまで著者本人からの申請が多かったが、最近、第三者からの申請があり、投稿規定を確認したところ、「著作権は本学会ならびに著者に帰属する」とあり、その一方で掲載決定時に著者に対して著作権を学会へ譲渡する同意書の提出を求めており、齟齬が生じているように見える。今後、若干の規定の変更が必要になるかも知れない。

近年、本学会の会計収支は赤字状態が続き、一部会員から寄附を仰ぐ事態に立ち至っている。学会財政に本誌刊行が占める割合は高く、諸経費の値上がりや近年の情報氾濫に伴う論文の長大化傾向などの影響もあり、本誌としても経費削減のための努力が必要になってきている。どのような方策が本学会として妥当か検討中である。

今般、本誌の前身にあたる『中外医事新報』が国立国会図書館デジタルウェブで公開されるようになったことは、本頁の上欄の報知の通りである。同館所蔵本は最初期の1880年代には缺号もあるものの、かつての影印版(思文閣出版、1978・79年)は1928年の1131号以降を収録し、それ以前の中外医事新報社発行のバックナンバーの閲覧は従来容易ではなかった。尽力された関係各位に御礼申し上げます。

(町 泉寿郎)